

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況

(平成 29 年 2 月)

1. 放射性気体廃棄物

単位：Bq

		放射性希ガス	放射性ヨウ素 (^{131}I)
原子炉施設合計		※1 N D	※2 N D
号機別 内訳	1号機	※1 N D	※2 N D
	2号機	※1 N D	※2 N D
年間放出管理目標値		8.4×10^{14}	4.3×10^{10}
サイトバンカ建物		—	※2 N D

放射性気体廃棄物のうちトリチウム、全粒子状物質の管理状況（平成28年10月～12月）については別紙のとおり

※1 ND：検出限界値 約 $2 \times 10^{-2} \text{Bq}/\text{cm}^3$ 以下

※2 ND：検出限界値 約 $7 \times 10^{-9} \text{Bq}/\text{cm}^3$ 以下

2. 放射性液体廃棄物

単位：Bq

		トリチウムを除く	トリチウム	トリチウム (年度積算値)
原子炉施設合計		※3 N D	1.7×10^9	2.4×10^{10}
放水口 別内訳	1号放水路	※3 N D	1.7×10^9	2.4×10^{10}
	2号放水路	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値		7.4×10^{10}	—	※4 7.4×10^{12}

※3 ND：検出限界値 約 $2 \times 10^{-2} \text{Bq}/\text{cm}^3$ 以下 (^{60}Co 代表)

※4 年間放出管理の基準値を示す。

3. 放射性固体廃棄物

ドラム缶発生量 (本)	430
その他の種類の発生量 (本相当)	0
ドラム缶保管量 (本)	※5 30, 739
その他の種類の保管量 (本相当)	※6 1, 771
焼却灰発生量 (本)	0

※5 当月中焼却量 (0本)，ドラム缶減容処理量 (0本) 及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量 (0本) を差し引いた数値。前月保管量 (30, 309本)

※6 当月中雑物焼却量 (0本相当) 及び雑物減容処理量 (0本相当) を差し引いた数値。前月保管量 (1, 771本)

4. 使用済燃料等の保管状況

	1号燃料プール	2号燃料プール	サイトバンカ貯蔵プール
使用済燃料 (体)	722	1, 956	—
制御棒 (本)	29	32	224
チャンネルボックス (本)	722	1, 956	1, 582
ポイズンカーテン (本)	13	0	161
中性子検出器 (本)	42	24	378
その他 (m^3)	0	0	56

以上

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況
(平成28年10月～12月)

1. 放射性気体廃棄物

(単位: Bq)

		トリチウム			全粒子状物質 (10月～12月合計値)		
		10月	11月	12月	γ線放出核種	⁸⁹ Sr, ⁹⁰ Sr	全α放射能
原子炉施設合計*4		4.5×10 ⁹	3.8×10 ⁹	3.6×10 ⁹	*1 ND	*2 ND	*3 ND
号機別 内 訳	1号機	1.9×10 ⁹	1.5×10 ⁹	1.4×10 ⁹	*1 ND	*2 ND	*3 ND
	2号機	2.6×10 ⁹	2.3×10 ⁹	2.2×10 ⁹	*1 ND	*2 ND	*3 ND
年間放出管理目標値		—			—		
サイトバンカ建物		5.1×10 ⁸	3.1×10 ⁸	2.7×10 ⁸	*1 ND	*2 ND	*3 ND

*1 ND: 検出限界値 約4×10⁻⁹Bq/cm³以下 (⁶⁰Co代表)

*2 ND: 検出限界値 約4×10⁻¹⁰Bq/cm³以下 (⁹⁰Sr代表)

*3 ND: 検出限界値 約4×10⁻¹⁰Bq/cm³以下

*4 : 原子炉施設合計値は、端数処理の関係で一致しない場合がある。